

皆様

いかがお過ごしでしょうか。私は日本に戻ってから3回目の夏を喘ぎあえぎ、1日に二度三度シャワーを浴びつつなんとか生き延びております。迷走迷惑台風5号が日本列島を「徘徊」して回り、通り過ぎた後にフェーン現象も加わって今日（9日）は関東地方では37,8度にまで上昇しております。

北欧の皆様は、夏休みが終わり、そろそろ新学期に向けてエンジン始動といったところでしょうか。

さて、秋のTUECワークショップの第一報です。

今回は、再び作文を取り上げます。学習者のやる気を刺激するテーマは？効果的なフィードバックは？日本語学習者の書く能力を伸ばす教室活動をどのように組み立てるかなど、これまでたくさん研究をされてきた石黒圭氏（国立国語研究所教授）に来ていただき、作文のプロセスを分析するレクチャーと具体的な作文テーマや添削方法のワークセッションを行う予定です。11月4日（土）と5日（日）、どうぞ参加をご予定ください。また、研究発表のご準備もよろしくお願いたします。

では、紅葉の季節にまたコペン郊外のVedbaekでお会いできますように。どうぞお元気でお過ごしください。

谷口 聡人 TANIGUCHI, Fusato

Tokai Institute of Global Education and Research (TIGER)

TOKAI UNIVERSITY